

嶺っ子便り 9月



令和6年9月13日
那覇市立石嶺小学校
校長 大村 朝彦

8月26日(月)から1学期後半がスタートし、子ども達の明るく元気な声が校庭に響き、学校にも活気が戻ってきました。「夏休み もっと長ければな〜」「夏休み、楽しかった〜」「友達がいるから学校でも良いかな〜」等、久しぶりに会った嶺っ子の会話です。ご家庭では毎日のお昼ごはんの準備や、一緒に宿題を進めたり作品作りを手伝ったりと大変だったのではないのでしょうか？
1学期後半開始日の朝会では「自分の周りの人に思いやりの心を持って接する」「安全に気をつけて過ごす」「早寝・早起き・朝ご飯で丈夫な体をつくる」の3点についてお話をしました。家庭におきまして子ども達への声かけ等、宜しくお願いいたします。

1学期前半と同じように 続けてがんばってほしいこと

- 思いやりの心をもって接する
- 安全に気をつけて過ごす
- 「早寝・早起き・朝ご飯」
を心がけ、丈夫な体をつくる

首里地区ちびっ子相撲大

7月20日(土)に城西

小学校を会場として、「首里地区ちびっ子相撲大会」が開催され、4年生以上の男女10名が参加しました。今年は5年生、6年生の男子個人戦、女子個人戦(4~6年一斉)、団体戦に参加しました。多くの児童がメダルを獲得することができました。暑い中でしたが、みんなよく頑張りました。



いしんみラジオ体操(まちづくり協議会主催)

夏休み期間中、毎週土曜日 6:30から石嶺小学校の校舎玄関前と運動場で、ラジオ体操が行われました。多くの児童の皆さんと保護者や地域の皆さんが参加し、すがすがしい朝を迎えていました。石嶺小学校区まちづくり協議会の子ども育成部の皆様、PTAの皆様ありがとうございました。



「石嶺小学校 合唱団」

石嶺小の合唱団の皆さんは、NHK全国学校音楽コンクールで銀賞、沖縄県合唱コンクールでは金賞を受賞し、宮崎県派遣が決まりました。心を一つに素晴らしい歌声を響かせていました。受賞、おめでとうございます。九州での活躍も期待しています。



「青少年健全育成綱引き大会」

コロナ明け、昨年に続き青少協主催綱引き大会が実施され、石嶺中校区として石嶺小の子ども達も参加し、石嶺中校区のチームが優勝し、2連覇を達成しました。勝った瞬間の喜びに沸いた瞬間がとても印象的でした。おめでとうございます。



石嶺中校区ワークショップ(小中一貫の取組)



石嶺中、城東小、石嶺小の児童・生徒、まち協の方々、PTA、先生方を交えて、「日本一住みやすい町、[石嶺]にするには」というテーマで、意見を出し合うワークショップ(話し合い活動)が行われました。地域の方からは、昔の石嶺の様子についてのお話を聞く事ができ、更に活発な意見交流がなされていました。参加頂いた皆様、ありがとうございました。

「言葉について」

沖縄先人の言葉「くとうば、じんじけー」意味(言葉はお金のように大事に使いなさい)。その他にも「体は食べたものでつくられる 心は聞いた言葉でつくられる 未来は話した言葉でつくられる」というように言葉と子ども達の健全な成長は大きく関連があるとされています。次のように「否定の言葉」を「肯定の言葉に修正」して伝えると良いとされています。

- 失敗するな→ベストをつくそう/思いっきりやろう
- 寝坊するな→早起きしよう ○遅刻するな→はやめに出よう
- 何でできないの→どこまでできている/これはできるよね
- 走らない→歩きましょう ○何度言ったら分かるの→どうしたいの ※学校/家庭において根気強く関わっていきましょう。

「校内科学作品展・那覇地区科学作品展」

出品された作品は、どれも熱心に研究に取り組んだ様子が良く伝わり、感心しました。子ども達も興味を持って展示されている作品に見入っていました。

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| (校長賞) 6年 仲宗根 南「マンバルクイナの生息域の研究Ⅱ」 | (教頭賞) 6年 上原 莉愛「本当にその洗剤できれいになるの？」 |
| (入賞) 6年 井上 善仁「色による反射と吸収について」 | 6年 比嘉 夕水「くもをしろう」 |
| 5年 末吉 晴馬「土のちがいによって植物はどう成長するのだろうか」 | 4年 比嘉 明心「すすしくすこせる服は何色？」 |
| 5年 宮里 ひなの「空の色のひみつ〜グラデーションはなぜできる〜」 | 3年 金城 穂香「ミクロの世界をのぞいてみる」 |
| 3年 佐藤 璃南「タコクラゲとすごしたわたしの夏休み」 | 2年 うえま けんた「ホテルのかんざつ」 |

上記の入賞作品から那覇地区科学作品展の審査会に出品する予定です。